

# さつきだより



- 株式会社アミックビジネスコンサルティング
- 税理士法人アミック&パートナーズ
- 社会保険労務士法人アミック人事サポート
- 株式会社アミック総研
- アミック行政書士事務所

〒321-0151 栃木県宇都宮市西川田町928-1 TEL:028-908-4411 FAX:028-645-1000

## 『時間』

今から100年前イギリスの経済学者ケインズは、「2030年には、技術の進歩によって生産性が向上し、人々は週15時間程度の労働をすれば済むようになるだろう」という未来予測をした。ケインズが見た未来予測まで7年と迫った2023年の今日、技術は遥かに進み生産性も格段に向上した。しかし人々は長時間労働に疲れ、時間に追われる日々を送っている。労働が豊かな生活をもたらしてくれる実感がない。それどころか地球環境に悪影響すらもたらしている。

マルクスは資本主義の本質を「資本の回転を加速させる経済」と言っている。例えば、農家が耕運機を導入すると、農作業は効率化する。隣の農家が新型の耕運機を導入すると、旧型を使っている農家は生産性や価格競争で敗れてしまう。結果、旧型耕運機は廃棄され新型への買替が進み技術革新の回転が速まる。資本主義は生産を急ぐ経済で、設備に投資して物を作り、速い流通にのせ、できるだけ速くキャッシュに換える。キャッシュは次の投資に使う。資金を速く回すことに成功した者が勝者になる。

このように資本主義は、無駄を排除して時間を圧縮し、生み出した時間をさらなる資本の増殖に使う。時間を圧縮したら、次は空間を圧縮する。従って私達は、資本の回転をどれだけ速くしても、ちっとも幸せになれない。「技術革新により半分の時間でできるようになれば、余暇に充てられるようになる筈だ」とケインズは予測したが、実際はもっと忙しくなり、量が効率化を上回って増大している。技術が進み効率化の努力をしても私達は益々忙しくなるばかりで、余暇の時間を作れない。資本の成長のために人間の欲望が無限にある限りよい解決策は見いだせない。無限の消費、無限の成長、無限の加速を求めている限り、余暇の時間は設けられないことになってしまう。欧州のように日曜祝日や24時間の営業に制限を設けるなどの対策を講じても良いのではと思ってしまう。それでも生産性は下がらない。労働者の幸福度や満足度は休暇が多いほど上がっているようだ。

税理士法人 アミック&パートナーズ 代表社員 谷中田 悟

## 「私のおすすめ」

### 「入浴」

本格的な夏が始まり猛暑日が続くようになってきました。ここ最近はシャワーだけで済ませている人も多いのではないのでしょうか。しかし私は暑い夏こそ入浴をおすすめします。

入浴は夏バテの原因の一つである「夏冷え」にも効果的です。夏は冷たいものの摂りすぎや冷房の効かせすぎにより、意外と身体が冷えてしまっています。そこで38℃くらいのぬるめのお湯にゆっくりつかすることで、身体の芯まで温めることができます。またお湯につかることでしっかりと汗をかける身体作りに役立ち、熱中症予防にもなります。

夏バテや熱中症に負けず、元気に夏を過ごすためにも、ぜひお風呂でのリラックスタイムをとってみてください。

(文：岩元)

当社サイトでは税制改正や各種セミナー情報、職員ブログ等の様々なコンテンツを取りそろえております。

<https://www.amic-amg.co.jp>もしくは、右QRコードより是非ご覧ください！！



9  
月号